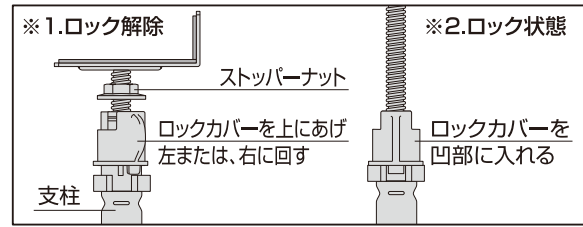


## 高さ調整

**1** 製品がロックの状態の場合は、ロックカバーを持ち上げ、左または、右に回してロックを解除してください。フランジが土間コンクリートまたは、束石に到達後はロックの状態にしてください。

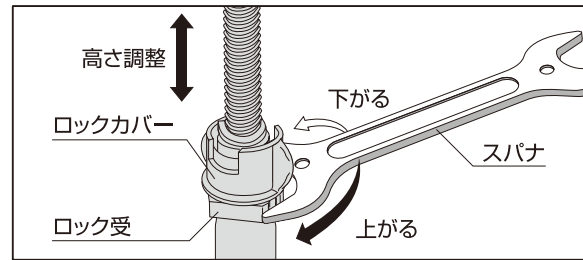
### ●ロック部



**3** ロックカバーが**ロックの状態**で**ロック受(ナット部)**を付属のスパナ(30mm側)で**回転させ、高さを調節**します。



### ●高さ調節

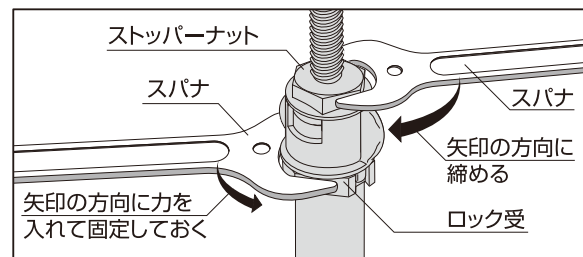


**3** 高さ調整後、ロック受を付属のスパナ(30mm側)で固定しながら、**ストッパーナットをもうひとつの付属のスパナ(21mm側)で締め付けてください。**

※ストッパーナットの締め付けが不完全ですとロック部分の固定が不十分になり、床レベルの低下や床鳴りの原因となる場合があります。

※ロックが掛からない場合、少し低めの位置でロックを掛けてから高さの微調整をおこなってください。

### ●ストッパーナットの固定



★建物完成後などにYM束の高さを再調整するには・・・上記手順**1**、**2**、**3**に従ってください。

### ●製品仕様

品名	鋼製束				
品番	YM-1827L	YM-2438L	YM-3045L	YM-3753L	YM-4562L
	YM-1827T	YM-2438T	YM-3045T	YM-3753T	YM-4562T
対応寸法(mm)	192~267	247~382	312~447	377~532	462~617
表面処理	電気亜鉛めっき(黒色クロメート処理)				
梱包	20コ/ケース				
付属品	スパナ(30×21)2本/ケース				

●別売品：つかボンドW(YSB-03)

**城東テクノ株式会社**  
ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

本社 〒573-1132  
大阪府枚方市招提田近3丁目14番地1  
TEL.072-868-6611(代) FAX.072-868-6687(代)

本製品に関するお問い合わせは  
**ダイヤル【J】0120-106011**  
受付時間(土・日・祝を除く) 9:00~12:00/13:00~16:00

城東テクノホームページ  
Joto  
http://www.joto.com



Information  
※Joto製品は、PL法に基づく製品保証体制を取っております。  
※製品の仕様は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

# Joto

要保存

## 施工説明書 鋼製束

**大引受Lタイプ：YM-1827L・YM-2438L・YM-3045L・YM-3753L・YM-4562L**  
**大引受Tタイプ：YM-1827T・YM-2438T・YM-3045T・YM-3753T・YM-4562T**

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。正しく据え付けていただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。

### 安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
●表示内容と記号の意味は、次のようになっています。

### ⚠ 注意



この記号は、禁止の行為を示しています。



この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。



屋外で使用することを想定していないため、屋外で使用することは避けてください。  
対応寸法以上の高さでは絶対に使用しないでください。  
大引きを支える以外の用途では使用しないでください。破損など事故の原因となります。  
不要な打撃や加熱などを加えないでください。破損する恐れがあります。  
銅、鉛等を含む薬剤処理物(銅系防蟻処理木材等)との接触・接合は避けてください。  
付着した場合は、水でぬらした布で拭き取り、乾拭きしてください。

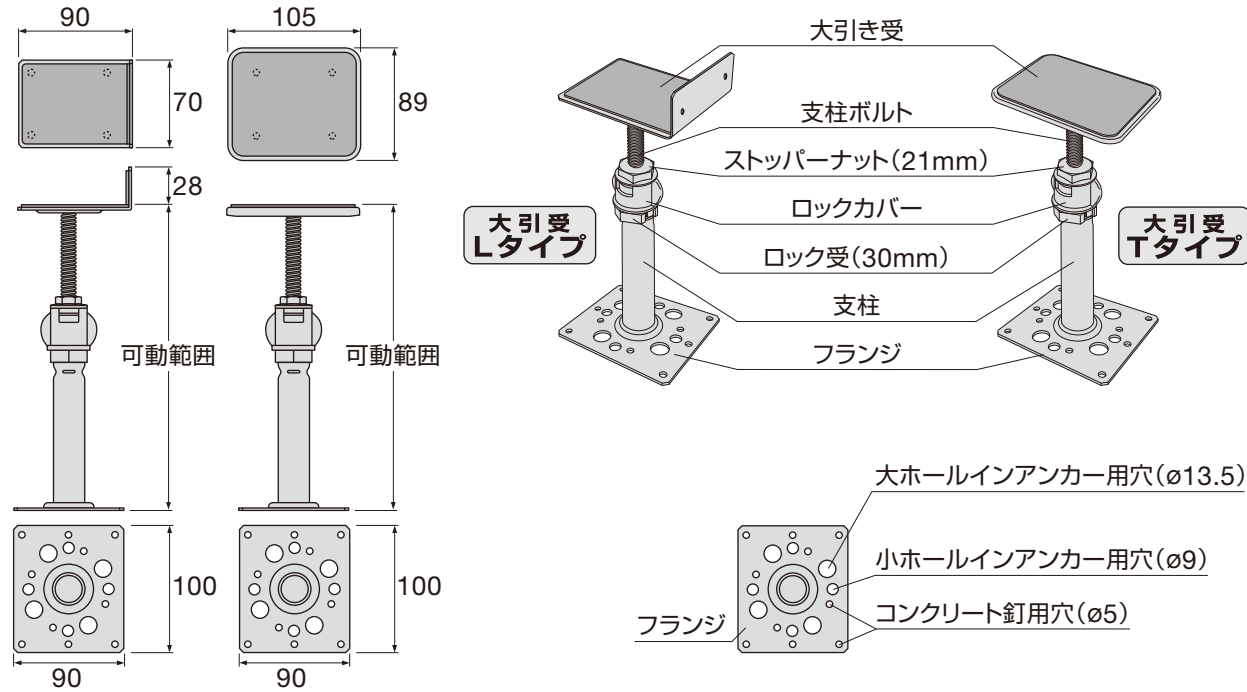


本製品は金属製のため、取り付け時にケガなどをしないようにご注意ください。  
本製品は、主要構造部扱いとならない床組にご使用ください。  
本製品の取り付け位置(土間コンクリート床または、束石)の表面が水平で、溜水・異物のないことを確認してください。  
束石の場合は、束石がしっかり据え付けられていることが必要です。  
防湿モルタルの上に施工する場合は、束石をセットするなど防湿モルタルの強度に注意してください。  
本製品は、3°以上傾けないようにして取り付けしてください。  
本製品の下端を釘留めされる場合は、使用する高さに伸ばしロックの状態で行ってください。  
※ロック前に釘留めするとロックできない場合がありますのでご注意ください。  
建物完成後、本製品の最終調整を行ってください。  
本製品の取り付け施工は、施工手順に従って確実に行ってください。  
大引きのやせや反りなどが原因で音鳴りが発生することがあります。その際は、本製品を都度再調整してください。

※接着剤は、当社製品の「つかボンドW」を推奨いたします。[適用量:35~40g/コ]

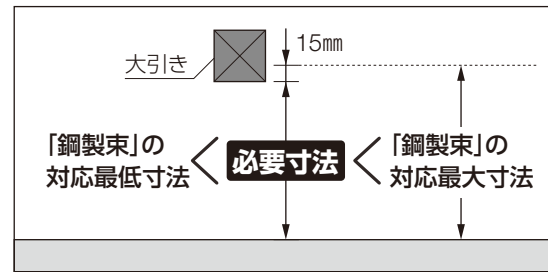
**城東テクノ株式会社**

製品寸法図 (単位:mm) / 各部名称



施工の前に

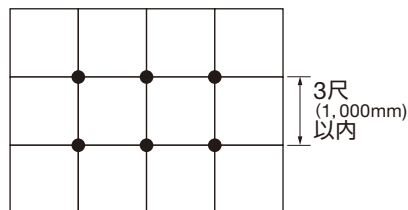
- 本製品の**大引き受け**を、大引きに固定する市販のビスまたは釘を準備してください。
- 本製品の**フランジ部分**を固定する**接着剤**を準備してください。  
(必要に応じて、フランジ部分を固定する市販の**コンクリート釘**、または**ホールインアンカー**を準備してください。)
- 本製品は、事後の調整代を考慮し、**必要寸法プラス15mm程度**の製品をお選びください。



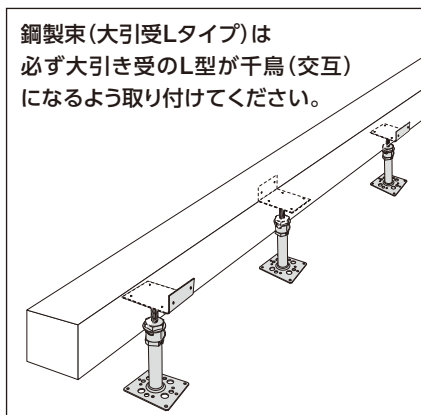
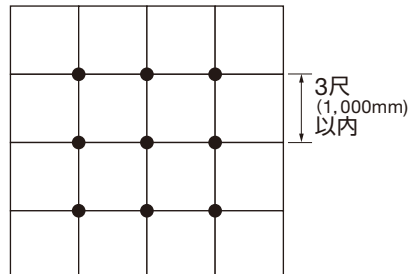
施工ルール

※本製品の取り付け位置は、**前後左右、おおむね間隔3尺(1,000mm)以内**となるように取り付けます。

●6帖間(6ヶ所)



●8帖間(9ヶ所)



施工手順

**1** 本製品は、大引きを反転させ市販のビスまたは釘4本で取り付けます。

【注意点】

■共通

ビス取付け時、大引きが乾燥等により硬い場合はビスが折れる恐れがありますので、下穴をあけてください。

■Lタイプ

●大引き受のL型が千鳥(交互)になるように取り付けてください。

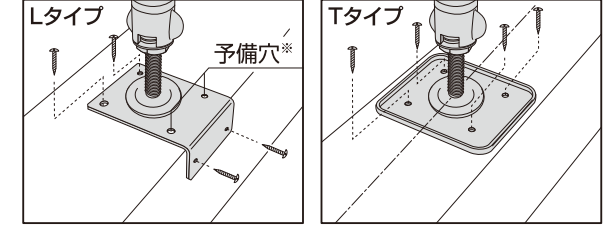
※予備穴は、より高い接合強度が必要な場合にご使用ください。

■Tタイプ

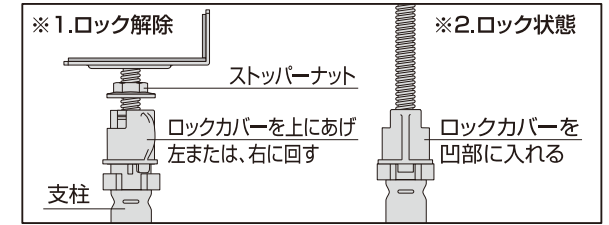
大引き受を大引きの幅に合わせて大引きのセンターに取付けてください。

※鋼製束を使用する高さに伸ばしてから大引きを所定の位置にセットする場合は、ロックカバーがロック解除の状態になる恐れがありますので、ストッパーナットをロックカバーの位置までかるく締め付けてから大引きをセットしてください。

●大引きへの取り付け



●ロック部



**2** フランジ底面と土間(束石)面のゴミ・汚れ等を取り除き、別売品の接着材をフランジ底面または、土間(束石)面にまんべんなく塗布します。次に、本製品が取り付けられた大引きを反転させ所定の位置にセットし、フランジの穴から**接着剤がはみ出すまで**圧着します。

※接着剤が硬化するまでに、土間(束石)への固定が必要な場合は、**コンクリート釘(市販品)2本打**、または、**ホールインアンカー(市販品)止**をおすすめします。

●接着剤をフランジ底面、または、土間(束石)面へ塗布



●大引きを所定の位置にセットした状態

